

# 下北沢駅 周辺MAP らくがきかARTか? 4

## ◀ 動機 ▶

下北沢駅周辺「通称 シモキタ」は小田原線、京王線の頭線が乗り入れていて、若者の街に加えて、小劇場があると共に、細かく入り組んだ場所も多く昔ながらの構えの店舗もあって新旧入り混じった雑多な感じの街だ。  
 多くの人が集まるとともに、心ない「落書き」が増え地域住民、商店街の人々を悩ませていた。「落書き消し隊」の活動で効果が表れていると聞き自分の目で観察しようと思った。



## ◀ シモキタの落書き対策 ▶

- 落書きがもたらす影響
  - ・落書きを放置する事は地域の景観を下げたばかりでなく、住民や警察の監視の目が行き届かない無関心な場所であると犯罪者に示すことになる。その結果、周辺地域は犯罪が起きやすくなり治安悪化をまねく
- シモキタの対策
  - ・落書きを消す以外に、上書きする。絵の好きなボランティアの人々にキャンパスとしてシャッターを提供。



### その結果

少しずつ落書きを減らしてきた。シャッターがその店ごとの特徴を表し、街が明るくなった。

## ◀ 落書きのARTか? ▶

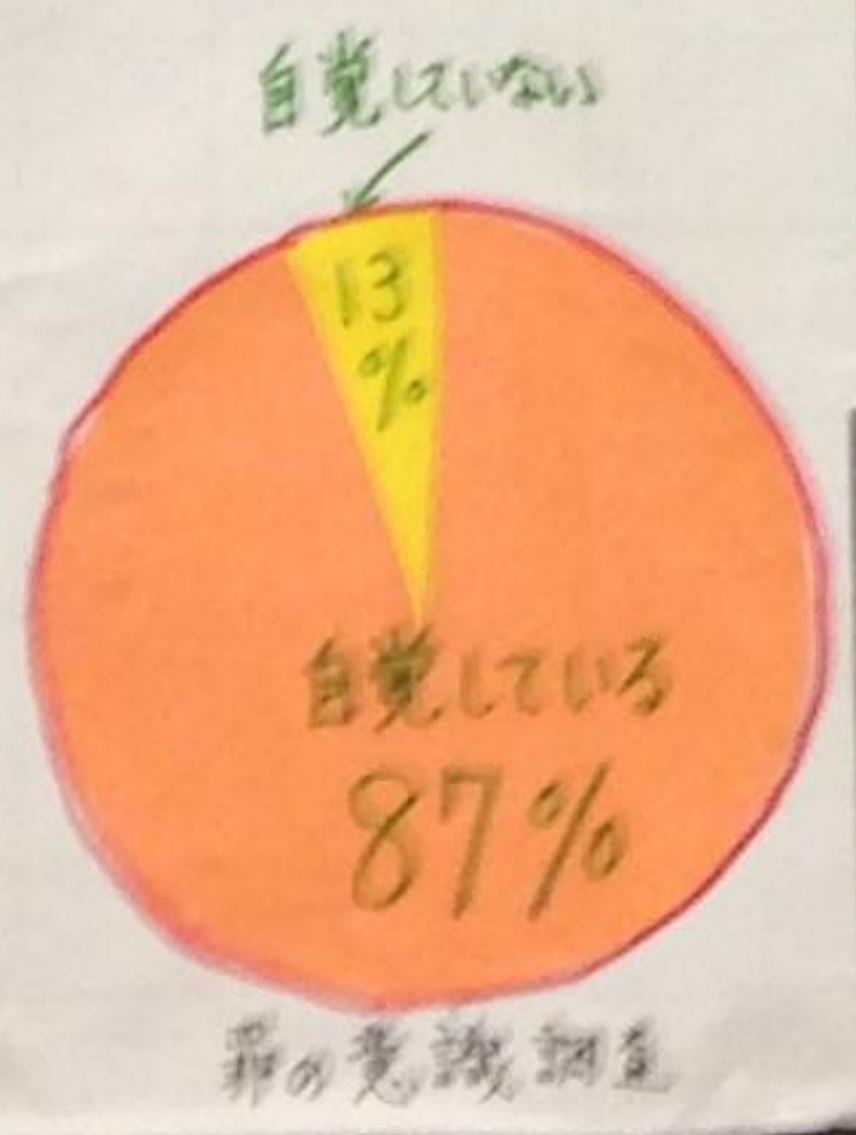
落書きは、第三者が見て不快に感じる物だと思ふ。意味のないいたずら書きで、何かを表現しようと思っているARTとは違い、迷惑行為である。今回、多くの絵や文字が描いてあるのを見たが、雑多な周辺の環境に悪影響を及ぼしていると思ふようになった。

## ◀ 見つけたら110番 ▶

落書きはただのいたずらではなく犯罪。刑法第261条(器物損壊等)→3年以下の懲役又は30万円以下の罰金。若しくは、軽犯罪法第33号→拘留又は科料。

## ◀ 罪の意識調査 ▶

落書きは悪い事だと自覚しているにも関わらずしている人が多い結果。



## ◀ その他の街の取り組み ▶

一休みしませんか?  
 「シモキタ」では、ほととでるベンチがたくさんある。  
 No たばこのポイ捨て! 歩きたばこ! 訪れる人に快適な時間を過ごせるよう喫煙所の整備、「喫煙ルール」の店頭表示を推進している。



## ◀ 消去活動を行った効果 ▶



## ◀ 今後の課題 ▶

改善した状況を維持するための活動(パトロール等)地域ぐるみで継続して行くことが大切。常に誰かの目がある管理された場所であるということを示すことで犯罪や事故発生の抑止となる。

## ◀ 気付いた事 ▶

いつもシャッターが開いている時間におとされる事はあまりなかったが、今回調査していて、小さな物が多いところにある。たまたま思わぬところがあった。  
 活動の結果が表れているように、中には、消滅したまま落書きされている所もあった。しかし、あきらかに、落書きが少い場所は、電柱やシャッター、壁、自動販売機等大通りの側面などの場所に見られた。  
 住宅地には、少なくても小さな物が多い。  
 ボランティアの人達によって描かれたシャッターの絵は、その店の特色や雰囲気に合わせて目を惹かせてくれるものが多かった。落書きはARTではなく、迷惑行為だと改めて思った。

